

海外の中高生とスポーツダーツで交流会（2年生特別授業）

昨日1年生が日本科学未来館へアテンドした海外の中高生の一部100名ほどが代々木中学校へSchool Visit。英語科教員のアテンドで校内の見学後の3・4校時に体育館でスポーツダーツ大会を行いました！

スポーツダーツ国際交流に向けて、2年生は保健体育科の授業でスポーツダーツを学び、本日は海外の中高生とペアになり大会に臨みました。初めてダーツを体験する海外の生徒と交流しながら競技を進める様子は、予想以上に「コミュニケーション能力・・・すごいなあ」と感じました。さらに今回の企画・運営を2年生の生徒会役員が担当しました。会議を重ねて試行錯誤して構成されたスポーツダーツ大会、英語・日本語での運営も含め「大成功」であったと思います。参加者を引率してきた海外の校長先生も感動していました。

Macau・Singapore・Taiwan・Vietnam・Malta・Ecuador・Bangladesh・Denmark・Cambodia・Japan 10か国の国際交流です。大会は予選・決勝と二部構成で、決勝戦は体育館の大画面で得点が表示されるシステムを導入。数点差のシーソーゲームとなり大接戦で熱気に包まれ、言語や文化は関係なくスポーツダーツを通して盛り上がりました！

なんと決勝には「ポール・リム」さんが参戦！ポール・リム (Paul Lim)さんは、シンガポール出身のダーツ・プレイヤー。1990年にBDOワールド・プロフェッショナル・ダーツ・チャンピオンシップにおいて、ナイン・ダート・フィニッシュ（凄いことです。調べてみてください。）を達成した伝説のプレイヤーです。ウォーミングアップなしでカウントアップ800点オーバー。本物です！

